

3M™ サービスライフソフトウェア

こんなお悩みありませんか？



ご使用されている防毒マスクの“吸収缶”の交換時期は正しいですか？

- 吸収缶の交換目安、今のままで大丈夫かな？臭いがしたら交換でいいの？
- なんだか、まだ使えそうなのに捨てている気が...
- 使う溶剤が変わったけど、使用時間ってどうやって変更すればいいの？

そんな悩みを解決するのが3M™ サービスライフソフトウェアです！

従来の吸収缶交換方法との比較

一般的な方法		問題点
感覚的方法	物理的方法	
<ul style="list-style-type: none"> ● 息苦しさを感じた時 ● 臭気を感じた時 ● 異常を感じた時 	<ul style="list-style-type: none"> ● 有効時間が過ぎたもの ● 保存の状態が分からないもの ● 破損／変形したもの 	<ul style="list-style-type: none"> ● 個人管理で、人によってバラバラ ● 使用する溶剤の種類が変わるとやり直す必要がある ● 外部に分析を依頼すると時間とコストが掛かる

3M™ サービスライフソフトウェア

- インターネットで計算が可能
(データがあれば、すぐに計算できます)
- 様々な溶剤、温度、湿度に対応
- 無料のサービスです

実際の入力画面 | 物質名、濃度などを入力すると簡単に使用可能時間(サービスライフ)が計算できます。

物質名もしくはCAS番号で検索

表示: ● 全て(289) ○ 選択された(3)

<input checked="" type="checkbox"/>	1,1,1-トリフルオロ-2,2-ジクロロエタン CAS番号# 306-83-2	ばく露 <input type="text"/>	ppm/v <input type="text"/>	曝露時間 <input type="text"/>	①
<input checked="" type="checkbox"/>	1,1,2-テトラクロロ-1,2-ジフルオロエタン CAS番号# 76-12-0	ばく露 <input type="text"/>	ppm/v <input type="text"/>	曝露時間 <input type="text"/>	①
<input checked="" type="checkbox"/>	1,1,2-テトラクロロエタン CAS番号# 79-34-5	ばく露 <input type="text"/>	ppm/v <input type="text"/>	曝露時間 <input type="text"/>	①
<input type="checkbox"/>	1,1,2-テトラプロモエタン CAS番号# 79-27-4				①
<input type="checkbox"/>	1,1,2-トリクロロ-1,2,2-トリフルオロエタン CAS番号# 76-13-1				①
<input type="checkbox"/>	1,1,2-トリクロロエタン CAS番号# 79-00-5				①

物質名はあいまい検索可能です。

3M™ サービスライフソフトウェアの使い方

シミュレーションに必要なもの

- ① 推測したい化学物質名とそのばく露濃度
(または作業環境測定の結果)*
 - ② 使用する吸収缶
 - ③ 作業場の湿度*
 - ④ 作業場の気圧*
 - ⑤ 作業場の温度*
 - ⑥ 作業者の呼吸量
- *準備が必要な情報です。

実際の入力画面例

ばく露 ppm ▼ 破過濃度

ばく露 ppm ▼ 破過濃度

3M Science. Applied to Life.™

作業場の環境条件の設定

湿度

気圧

温度

呼吸量

対応している吸収缶

3M™ 吸収缶

3000シリーズ



6000シリーズ



7000シリーズ



実際のシミュレーション結果の例

1 設定 2 汚染物質 3 吸収缶/ろ過材 4 環境 5 説明

選択内容の確認

3M™ 防じん機能を有する有機ガス用吸収缶 3311J-55-51
51クラスの防じん機能を有する有機ガス用吸収缶として国家検定に合格しています。3M™ 面体3000シリーズおよび3M™ HF-50シリーズにご使用ください。

205分です。
推定サービスライフ

推定サービスライフ: 205分です。破過濃度 5 ppm
推定の基になる環境条件: 湿度 <65%, 1気圧, 20°C, 軽作業, エチルアルコール (15ppm)

* The values generated by the software are estimates only. For example, the math model used to estimate organic vapor service life at <65% RH may have uncertainty of ± 50%.

警告

- 作業者が見えやすい吸収缶の交換スケジュールを設定してください。(例えば、1日、1週間、1ヶ月など)

具体的な時間がわかります!

こんな場面で ご活用ください。

- 吸収缶の交換頻度を見直したい、または新たに検討したい場合
- 吸収缶の交換頻度の根拠を示したい
- 作業内容・使用溶剤などが変わり、作業者のばく露に変化があった場合
- 吸収缶の交換頻度を記録・データとして保存したい
- 使用する吸収缶の種類が変わる場合 (3Mの吸収缶専用です)

● 3M™ サービスライフソフトウェアは、プログラム内にリストアップされた汚染物質に対して、お客様が条件を入力していただくことによって推定サービスライフが計算できます。サービスライフの推定にはいくつかの制限があります。3M™ サービスライフソフトウェアを使用する前に、ページ内の警告をすべてお読みください。● 適切な情報の未入力、またはデータの誤使用は不適切な呼吸用保護具使用の原因となり、健康に障害を及ぼしたり死に至ることがあります。● この推定値は、選択された3Mの吸収缶に対してのみ有効です。3Mの別のタイプの吸収缶を使用する場合は、その吸収缶のサービスライフの推定を行ってください。表示されない3Mの吸収缶は使用しないでください。また、他の呼吸用保護具製造者の吸収缶に対しては使用しないでください。各々の作業場には様々な変動要因がありますので、これらの推定値は注意して使用してください。

3Mは3M社の商標です。



スリーエム ジャパン株式会社
安全衛生製品事業部
<http://go.3M.com/psd>

Please Recycle. Printed in Japan.
© 3M 2025. All Rights Reserved.
OHS-399-D

カスタマーコンタクトセンター

製品のお問い合わせはナビダイヤルで

 0570-011-321

9:00~12:00/13:00~17:00月~金(土日祝年末年始は除く)